

| 授業科目名 | 授業形態 | 単位数 | 担当教員名 |
|----------|------|-----|--------|
| 保育内容 健康Ⅱ | 演習 | 1 | 川野 裕姫子 |

【ディプロマポリシーとの関連】

<認知的領域(思考・判断)>

4. 自ら設定した課題について、保育学・教育学・心理学・社会学などの研究方法を用いて考察することができる。

【授業のテーマ及び到達目標】

テーマ: 健康支援の重要性

到達目標:「保育内容・健康Ⅰ」で学習したことを活かし、子ども自らが健康で安全な生活を送るために必要な保育が専門的に実行できる。保育者として、援助の方法を実践事例から考察することができる。将来の教育・保育に活用することができる。

【授業の概要】

子どもたちの健康で安全な生活を作り出す専門的知識や判断力を習得するために、「保育内容・健康」の側面から講義・演習形式で検討し、「保育内容・健康Ⅰ」で得た知識や技能をさらに深める。

【全体の授業計画・内容】

1. ガイダンス

事前学習課題:保育内容 健康Ⅰの内容について再度確認をする。[0.5 時間]

事後学習課題:保育内容 健康Ⅰから健康Ⅱの流れを確認する。[0.5 時間]

2. 幼児教育の基本

事前学習課題:幼児教育の基本を確認しておく。[0.5 時間]

事後学習課題:保育内容 健康Ⅱの確認をする。[0.5 時間]

3. 領域「健康」の変遷、他領域のつながり

事前学習課題:領域「健康」と他領域のつながりを確認しておく。[0.5 時間]

事後学習課題:授業内容を整理する。[0.5 時間]

4. 子どもたちの育ちと領域「健康」

事前学習課題:メディア等で取り上げられている「子ども」や「健康」に関する話題を収集する。[0.5 時間]

事後学習課題:授業内容を整理するとともに、実践例を把握し、実践方法を検討する。[0.5 時間]

5. 子どもたちの運動能力の傾向

事前学習課題:メディア等で取り上げられている「子どもたちの運動能力」に関する話題を収集する。[0.5 時間]

事後学習課題:授業内容を整理するとともに、実践例を把握し、実践方法を検討する。[0.5 時間]

6. 子どもの基本的生活習慣

事前学習課題:メディア等で取り上げられている「子どもの基本的生活習慣」に関する話題を収集する。[0.5 時間]

事後学習課題:授業内容を整理するとともに、実践例を把握し、実践方法を検討する。[0.5 時間]

7. 健康と安全①—食育

事前学習課題:メディア等で取り上げられている「子どもの食育」に関する話題を収集する。[0.5 時間]

事後学習課題:授業内容を整理するとともに、実践例を把握し、実践方法を検討する。[0.5 時間]

8. 健康と安全②—防災

事前学習課題:メディア等で取り上げられている「子どもに対する防災」に関する話題を収集する。[0.5 時間]

事後学習課題:授業内容を整理するとともに、実践例を把握し、実践方法を検討する。[0.5 時間]

9. 健康と安全③—安全管理

事前学習課題:メディア等で取り上げられている「子どもに対する安全管理」に関する話題を収集する。[0.5 時間]

事後学習課題:授業内容を整理するとともに、実践例を把握し、実践方法を検討する。[0.5 時間]

| |
|--|
| <p>10. 健康と安全④—健康増進と感染症への対応</p> <p>事前学習課題:メディア等で取り上げられている「子どもに対する健康増進と感染症」に関する話題を収集する。[0.5 時間]</p> <p>事後学習課題:授業内容を整理するとともに、実践例を把握し、実践方法を検討する。[0.5 時間]</p> |
| <p>11. 模擬授業・保育(保育実践から見えてくること)①(リズムダンス)</p> <p>事前学習課題:リズムダンスでの幼児の人気の曲を収集しておく。[0.5 時間]</p> <p>事後学習課題:保育者としてリズムダンスの考察し、援助の方法を確認しておく。[0.5 時間]</p> |
| <p>12. 模擬授業・保育(保育実践から見えてくること)②(鬼ごっこ)</p> <p>事前学習課題:鬼ごっこを収集しておく。[0.5 時間]</p> <p>事後学習課題:保育者として鬼ごっこの考察し、援助の方法を確認しておく。[0.5 時間]</p> |
| <p>13. 模擬授業・保育(保育実践から見えてくること)③(体づくり)</p> <p>事前学習課題:幼児期の必要な体力を把握しておく。[0.5 時間]</p> <p>事後学習課題:保育者としての体づくりの考察し、援助の方法を確認しておく。[0.5 時間]</p> |
| <p>14. 模擬授業・保育(保育実践から見えてくること)④(行事)</p> <p>事前学習課題:幼稚園及び保育園の様々な行事を収集しておく。[0.5 時間]</p> <p>事後学習課題:保育者として、行事で行う子どもあそびの考察し、援助の方法を確認しておく。[0.5 時間]</p> |
| <p>15. 授業のまとめ</p> <p>事前学習課題:模擬授業・保育①～④をまとめておく。[0.5 時間]</p> <p>事後学習課題:本授業を通して、保育者として、子どもたちの「健康」に関する実践事例をまとめる。[0.5 時間]</p> |
| <p>【学習のあり方】</p> <p>学習:子どもへの援助方法や指導方法について考えながら、積極的に受講すること。</p> |
| <p>【成績評価】</p> <p>授業態度(40%)、模擬授業・保育(30%)、課題レポート提出(30%)</p> |
| <p>【課題(試験・レポート等)に対するフィードバックの方法】</p> <p>提出課題に対してコメントを付けて返却する。</p> |
| <p>【テキスト】</p> <p>適宜配布する。</p> |
| <p>【参考文献】</p> <p>文部科学省『幼稚園教育要領』・厚生労働省『保育所保育指針』</p> <p>内閣府・文部科学省・厚生労働省『幼児連携型認定子ども園教育・保育要領』</p> <p>新訂幼児教育法シリーズ 心身の健康に関する領域「健康」(東京書籍)</p> |
| <p>【実務経験の有無】</p> |